

新規・再

登 録 申 請 書

令和6年3月6日

大阪府知事様

住 所 大阪市中央区谷町〇丁目〇番〇号

フリガナ 大阪府庁産業株式会社
氏名又は名称 大阪府庁産業株式会社

代表者の住所 ××市××町×丁目×番×号

フリガナ 府庁 太郎
代表者の氏名 代表取締役 府庁 太郎

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1項の
登録を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業の区分	建築物排水管清掃業
フリガナ 営業所の名称	大阪府庁産業株式会社 大手前営業所
営業所の所在地 (電話番号)	大阪市中央区谷町〇丁目〇番〇号 (××-××××-××××)
フリガナ 営業所の責任者の氏名	府庁 太郎

納付確認書貼付欄

以下①～③の納付により発行された納付確認書を、この枠内に、のりで貼付してください。

①府指定金融機関で納付された方は、納付後に発行された「大阪府手数料納付済証（大阪府行政事務申請手続用）」をここに貼付してください。

または、

②コンビニで納付された方は、納付後に発行された「大阪府手数料納付済証」をここに貼付してください。

(※一部のコンビニでは、領収書(お客様控え)のみ発行されます。その場合、領収書をコピーし、領収書のコピーをここに貼付してください。)

または、

③大阪府手数料納付窓口（大阪府庁本館、大阪府庁別館、咲洲庁舎）で納付された方は、収納確認が印字された「大阪府手数料（POS）納付用 連絡票」をここに貼付してください。

(1) 排水管清掃作業監督者名簿					
フリガナ 監督者氏名	業務範囲	経験 年数	資格の種類	番号	講習会修了証書 有効期限
エイエイ エフオ 衛生 F男	大阪府域全域	5年	排水管清掃作業監督者	排第 1234 号	令和11年2月10日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日
					年 月 日

書式以外の添付書類：①又は②のいずれか

- ①排水管清掃作業監督者講習会(又は再講習会)修了証書の写し(照合のため原本持参のこと)
- ②建築物環境衛生管理技術者免状の写し(照合のため原本持参のこと)ただし、初回登録時のみ有効

(2) 研修実施状況(計画)					
自 令和6年3月6日 ・ 至 令和7年3月5日			令和6年3月6日現在		
研修の期日	研修の内容		指導者の氏名及び資格 (使用テキスト名)	対象従事者数	参加従事者数
令和6年4月25日	建築物の環境衛生行政	60分	衛生 F男(監督者) (排水管清掃業中央協議会テキスト使用)	5名	
	機械器具の種類と使用方法 (点検診断・検査)	60分			
	機械器具の種類と使用方法 (清掃実務)	120分			
令和6年8月20日	安全及び衛生	60分	衛生 F男(監督者) (排水管清掃業中央協議会テキスト使用)	5名	
	作業従事者の責任と任務	60分			
	排水設備概論	60分			
登録団体の証明欄	上記の研修については本団体の指導により行われた(行われる)ものである。 令和 年 月 日 (登録団体名) (代表者氏名) 印				

※ 初回登録は、申請日から1年間の排水管清掃従事者研修の計画を記入する。
再登録の場合は、過去1年間の研修実施状況を記入する。

(3) 作業班編成

作業班名	監督者氏名	使用する機械器具
第一班	衛生 F男	内視鏡 高圧洗浄機 高圧ホース 洗浄ノズル ワイヤ式管清掃機 空圧式管清掃機 排水ポンプ その他

(4) 作業手順等

作業手順のうち主な事項については以下のとおり。

- 1 排水管の清掃は、排水管の管径、長さ及び材質並びに排水の種類に応じ、適切な方法により行う。
- 2 排水管の清掃の前後における排水管内部の閉塞の状況を内視鏡により点検し、清掃の効果を確認する。
- 3 敷地内のマンホールを開放して作業を行う場合は、安全標識を使用する等、十分な安全対策を講ずる。
- 4 排水管の清掃終了後、掃除口周辺の清掃を行い、排水管の継ぎ目等から漏水がないこと、トラップの封水が適切に保たれていること等を確認する。
- 5 排水管の清掃作業を行うための機械器具その他の設備について、定期に点検し、必要に応じ、整備又は修理を行う。
- 6 作業前後の写真を添付する等作業の状況、設備等の状態について報告書を2部作成し、1部を依頼者に渡し、1部は自社で保存する。
- 7 保管庫管理責任者 衛生 F男

(5) 設備機器名簿		令和6年3月6日現在	
名称	型式	数量	購入年月日
内視鏡	AB-123型 ××光学株式会社	1	令和2年4月1日
高圧洗浄機	CD-123型 ○○機工株式会社	1	令和2年10月1日
高圧ホース	EF-123型 株式会社△△ゴム工業	4	令和3年10月1日
洗浄ノズル	GH-123型 ○○機工株式会社	5	令和3年10月1日
ワイヤ式管清掃機	IJ-123型 ○×管清掃具製作	2	令和2年10月1日
空圧式管清掃機	KL-123型 ○×管清掃具製作	2	令和3年10月1日
排水ポンプ	MN-123型 株式会社××ポンプ	2	令和2年10月1日

(6) 営業所付近見取図	(7) 機械器具の保管庫配置図面 (施錠可能な専用の保管庫)				
<p>(最寄り交通機関 地下鉄谷町線・中央線谷町四丁目駅)</p>	<table border="1"> <tr> <td>保管庫構造</td> <td>鉄筋コンクリート造 鍵付き</td> </tr> <tr> <td>保管庫設置場所</td> <td>大阪市中央区谷町○丁目○番○号 △△△ビル3階</td> </tr> </table>	保管庫構造	鉄筋コンクリート造 鍵付き	保管庫設置場所	大阪市中央区谷町○丁目○番○号 △△△ビル3階
保管庫構造	鉄筋コンクリート造 鍵付き				
保管庫設置場所	大阪市中央区谷町○丁目○番○号 △△△ビル3階				

登録を受けている他事業の登録番号			
大阪府	第	号	大阪府
大阪府	第	号	大阪府

(8) 備機器の維持管理の方法		
自社管理設備機器名称	委託管理設備機器名称	委託先名称
内視鏡		
高圧洗浄機		
高圧ホース		
洗浄ノズル		
ワイヤ式管清掃機		
空圧式管清掃機		
排水ポンプ		
自社管理の概要	委託管理の概要	
1 取扱説明書に従い定期的に保守点検を行う。 2 作業前に作動状況を確認し、作業後に整備清掃及び保管庫の整理を行う。 3 消耗部品については適宜交換する。		

(9) 業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法
1 作業及び使用機器の維持管理は原則として自社で行うが、他の者に委託する場合には以下により対応する。 2 受託者が使用する機器が登録基準の物的要件を満たしていることを確認する。 3 受託者の氏名、委託する業務の範囲及び期間を建築物維持管理権原者に対して予め通知する。 4 業務の実施計画及び実施状況を受託者からそれぞれ報告させるとともに現場確認を行う等、業務の方法が登録基準のその他の要件を満たしていることを把握する。

(10) 苦情及び緊急時対応体制	
	(主な対応者)
苦情及び緊急連絡通報	連絡先電話番号
	営業時間内 ××-××××-××××
	営業時間外 △△△-△△△△-△△△△
	代表者(営業所責任者) 府庁太郎携帯電話
↓	
出 動	排水管清掃作業監督者 衛生F男 排水管清掃作業従事者 衛生F郎
↓	
現場状況確認	同 上
↓	
現場対応	同 上
↓	
通報者への報告	代表者(営業所責任者) 府庁太郎